



# 食品安全システム認証 22000

附属書 6 : TO コース仕様

翻訳

FSSC 22000 スキーム文書の翻訳については英語版が公式で、拘束力をもちます。

TO は、FSSC 22000 教育・訓練コースに対して次の仕様を適用しなければならない。

FSSC 22000 の理解	
a) FSSC 22000: i. FSSC 22000 総論 ii. FSSC 22000 スキーム要求事項 iii. ISO 22000:2018 iv. PRPs v. ハザード管理 b) FSSC 22000-品質 c) FSSC 22000 向上プログラム	試験は必須ではない
FSSC 22000 の実施	
a) FSSC 22000: i. FSSC 22000 総論 ii. FSSC 22000 スキーム要求事項 iii. ISO 22000:2018 iv. PRPs v. ハザード管理 b) 要求事項の実施例	試験は必須ではない
FSSC 22000 内部審査員	
a) FSSC 22000: i. FSSC 22000 総論 ii. FSSC 22000 スキーム要求事項 iii. ISO 22000:2018 iv. PRPs v. ハザード管理 b) ISO 19011:2018 に基づく審査員のスキル及び知識 c) 審査要求事項の例 d) ケーススタディ e) 不適合の等級付け及び解消	試験は必須ではない  継続的評価（グループ演習への参加；ケーススタディの完了；指導者/受講者との懇談など）
FSSC 22000 主任審査員	
a) 前提としての要求事項：FSSC 22000 スキーム，ISO 22000:2018；PRPs；ハザード管理の知識 b) ISO 19011:2018，ISO/IEC 17021:2015，ISO/TS 22003:2013 に基づく審査員のスキル及び知識	試験は必須

<ul style="list-style-type: none"> <li>c) グループ演習</li> <li>d) ケーススタディ (ロールプレイなど)</li> <li>e) 認証プロセス</li> <li>f) 審査期間の計算</li> <li>g) 多サイト組織</li> <li>h) 審査のタイプ(非通知審査及び移行審査を含む)</li> <li>i) 審査要求事項の例</li> <li>j) 審査報告書</li> <li>k) 不適合の管理</li> </ul>	<p>継続的評価 (グループ演習への参加；ケーススタディの完了；指導者/受講者との懇談など)</p>
---	--

TO ライブラリの教育・訓練資料 (where available) は、FSSC 22000 教育・訓練コースの基本として使用できる。 デザイン及びレイアウトは異なるものの、内容は配布手段によらず開発中の FSSC 22000 認定コースに関連するものを最低限含まなければならない。

具体的な差異や E ラーニングに関する要求事項は、附属書 8 に規定する。